

## <大会注意事項>

- この大会は、現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。試合球は12面のボールとし、女子6号球、男子7号球を大会本部が準備する。
- エントリー及び選手変更について
  - ベンチエントリーは、選手15名とスタッフ3名、合計18名以内とする。スタッフの中にはコーチとアシスタントコーチが含まれる。大学生等（4年制大学、短期大学又は高等専門学校の4・5学年に在籍するものをいう。）は3名以内とする。
  - 参加申込書提出後の選手の交代は、所定の用紙にて行うこと。変更用紙の提出（番号変更も含む）は、自チーム初戦の前試合のハーフタイム（第1試合は開始30分前）まで受け付ける。それ以降の変更は認めない。無届け出場や不正出場があった場合は、没収試合となるので注意すること。**変更用紙の提出は、1Fメインアリーナ敷設本部室とする。**
  - 本年度の国体選手（近畿・本国体登録選手）は、同一コート上（オン・ザ・コート）2名以内とする。
- ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがコート内よりTO席に向かって右側、ユニフォームの色は白色とする。
- ユニフォームは、濃淡の2種類を準備し、前面に市町村名及び番号、背面には背番号を明記すること。淡色のユニフォームは白色とする。ゼッケン・ビブスは不可。
- TO（テーブルオフィシャル）・CK（コートキーパー）について
  - TO4名、CK2名は参加チームで行う。
  - 第1試合は協会派遣で行う。  
第2試合以降は、前試合の敗者チームが前後半とも担当する。
- 審判について  
審判は、（一社）京都府バスケットボール協会審判部が割り当てる。
- 競技時間について
  - 競技時間は正規の時間で行う。10分クォータ、ハーフタイムは10分間。
  - 原則として競技は定刻に開始する。ただし、前の試合終了が遅れた場合は、10分間のインターバルを取る。
  - 第2試合以降のチームは前試合のハーフタイム中にコートで練習できる。
- 開始式について  
1次大会は開始式を行わない。なお、駐車場については、満杯になる恐れがあります。試合に間に合うよう余裕を持って会場に到着すること。

## <会場使用上の注意>

- ウォームアップについて  
サブアリーナ若しくは体育館周辺とする。  
サブアリーナではゴールの設置はなし。他チームと譲り合い利用すること。  
体育館周辺ではアウトシューズで行うこと。正面玄関でのW-upは禁止する。
- 2足制について  
体育館アリーナ内は2足制になっているので、厳守すること。外靴の管理も各チーム及び個人で行うこと。
- 貴重品について  
貴重品は、各チーム及び個人で管理すること。車内の貴重品も同様に管理すること。
- ゴミについて  
ゴミの処理は、各チームで責任を持ち、持ち帰ること。  
更衣室及び応援席などに、ゴミを放置して帰ることのないように注意すること。  
弁当の空き容器及び食べ残しの処理は、各自及び各チームで責任を持つこと。
- その他
  - アイシング用氷は各チームで準備すること。氷は管理棟（食堂のある棟）で販売されています。体育館事務所にはありません。**
  - 太陽が丘ではバッテリーの充電サービスはありません。**
  - 喫煙は、指定された場所以外は禁止。